

令和6年度廿日市中学校研究構想図

学校教育目標

本校で学んだことに誇りを持ち、高い志のもと「自立した社会人」として活躍できる生徒の育成

主体性

自己有用感

思考力・表現力

- (3年) 課題解決のために適切な方法を導き、適切な方法で相手に伝えるように表現することができる。
- (2年) 情報を論理的に考え、自分の考えや意見を分かりやすくまとめ、表現することができる。
- (1年) 情報を整理し、自分の考えや意見を表現することができる。

「主体的・対話的で深い学び」の実現

(指導の個別化)

◆生徒一人一人の特性や学習進度、学習到達度等に応じて、指導方法・教材や学習時間等の柔軟な提供・設定

- ・課題を早く終わらせた生徒が、発展的な課題に取り組む学習
- ・生徒が自分のスキルに合わせて、学習者用デジタル教科書を活用して学ぶ学習
- ・ワークシートについて、生徒がペーパーとICTを選択して学ぶことができる学習
- ・教員の作成した学習計画表に基づいて、生徒が自分のペースで自分のやりたいところから学びを進めていく学習（自由進度学習）など

(学習の個性化)

◆生徒一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会の提供

- ・総合的な学習の時間での「生き方学習」「ふるさと学習」
- ・各教科等で、生徒一人一人が興味・関心に合ったテーマで調査し、まとめる学習 など

個別最適な学び

一体的な充実

協働的な学び

◆生徒一人一人のよい点や可能性を生かし、生徒同士、地域の方々など、多様な他者と協働し、異なる考え方を組み合わせ、よりよい学びを生み出す場の設定

- ・一斉授業における集団の中での個人に着目した学習活動
- ・内容を他者に説明するなど、生徒同士の学び合いができる学習活動
- ・多様な他者と協働して、問題の発見や解決に挑む学習活動 など

Google Workspace、ロイノート、デジタル教科書など

ICTの活用

焦点化

視覚化

共有化

ユニバーサルデザイン

【学びの環境づくり】

- 自他を尊重できる学級集団づくり(グループアプローチ等)
- つながり大切に縦割り集団活動
- すべての生徒の居場所づくりと学習機会の保障
- 保護者・地域への情報発信

【研究主題】

思考力・表現力を高めるための学習指導の工夫

～ユニバーサルデザインの考え方を生かしたICTの活用を通して～